



## 発達障害児とその家族・地域をつなぐ ～Zakkury(ざっくりい)～



▲集まった仲間で仲良く記念写真

3月20日(月・祝)、14時から19時までウエル五色浜リゾート(五色町鳥飼浦)にて開催された「Zakkury」(洲本市社協登録ふれあいサロン)の音楽会に参加してきました。当日は、障がいのある子どもやその家族の方など約40名の参加があり、ボランティアさんによるサックス演奏が行われました。生の音楽に触れ、最初は戸惑っていた子どもたちが最後には体の中から溢れ出る「楽しい！」をダンスにして表現する姿が印象的でした。

「Zakkury」は、発達障害児をもつ親の会「マーチの会」で出会った母親同士によって結成され、ペアレント・ミーティングや大学生との「お泊り&民宿のお手伝い体験」など、さまざまなイベントを開催されています。イベントを通して、子ども達は多くの経験を自信にかえ、また母親は子ども達の長所や成長に改めて気づくことで新たな可能性を見出すことにつながっています。今後は、子ども達のできる事や得意なことを活かし、地域の方々にも立ち寄ってもらいながら、さまざまな障がいや特性をもつ子ども達の存在・頑張る姿、母親の想いなどを地域に発信していく場として、お喋りサロン(喫茶店)を継続的に実施されます。

### \*発達障害とは？

自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠如多動性障害その他のこれに類する脳機能障害であってその症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるものをいう。 発達障害者支援法(第一章第二条の1)

## ボランティアグループ「ゆめの鈴」感謝状贈呈

2月19日(日)、やまて会館にて開催されたボランティアのつどいにおいて、本会登録ボランティアグループ「ゆめの鈴」の皆さんへ洲本市社協会長より感謝状を贈呈させていただきました。

「ゆめの鈴」は、平成12年2月に結成され、淡路島内の福祉施設などに詩舞や民謡、詩吟などの被露を通して利用者の方や地域住民との交流活動に17年間取り組んでこられました。訪れた施設の利用者からは「一緒に踊っていると若返った気分」「ぜひ、また来てほしい」といった声が寄せられ、また平成28年3月には、通算150回目の公演が行われました。

このように長年にわたり取り組んでこられた活動に感謝するとともに、今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。



▲「ゆめの鈴」の皆さん

編集・発行：洲本市社会福祉協議会 洲本市ボランティアセンター

本部・洲本支部 〒656-0024 洲本市山手二丁目2-26 TEL.26-0022 FAX.26-0021

五色支部 〒656-1334 洲本市五色町広石中90-5 TEL.35-1166 FAX.35-1167

洲本市社協

検索

twitter

facebook

# 平成 28 年度のふりかえり

洲本市社協・ボラセンでは、平成 28 年度は以下の講座・事業などを開催しました。(一部紹介)

行事・事業名	実施内容など	実施時期	参加者数
「熊本地震支援事業」	義援金などの募集	H28.4.27～	—
	被災地へ職員派遣	H28.5～6 (計 3 回)	—
「男性料理教室」	60 歳以上の男性を対象に料理教室の開催	H28.5～H29.2 (計 4 教室)	延べ 47 名
「ふれあいパソコン教室」	高校生によるパソコン講習	H28.6～11 (計 3 教室)	延べ 160 名
「サマーボランティア体験スクール」	市内福祉施設におけるボランティア体験	H28.8.1～26	43 名
「地域活動ボランティア講座」	ボランティア活動などに興味のある方を対象に開催	H28.6～8 (計 3 回)	延べ 80 名
「中級・朗読ボランティア講座」	朗読ボランティアの方を対象に開催	H28.9～H29.3	延べ 153 名
「災害にも強いまちづくり講座」	兵庫県防災士会淡路エリア共催	H29.2.5	48 名
第 35 回「ボランティアのつどい」	洲本ボランティア協会主催	H29.2.19	約 120 名
「福祉のつどい&ボランティアのつどい」	講演「気づいて!こころの SOS」	H29.2.25	約 120 名

※ 熊本地震の義援金の募集は H30 年 3 月 31 日まで延長となりました。引き続きご協力をよろしく申し上げます

## 助成金のおしらせ

### 公益財団法人木口福祉財団 平成 29 年度 地域福祉振興助成

#### 【対象団体】

障がい者を支援する福祉活動、ボランティア活動に取り組む団体で、平成 28 年度以降に当財団の助成を受けていない団体・グループ

#### 【助成対象事業】

- ①障がい者を支援する新規事業立ち上げに必要な活動運営費
- ②障がい者を支援する取り組みの環境整備に必要な各種工事費
- ③障がい者を支援する取り組みの環境整備に必要な物品購入費
- ④障がい者の支援・地域福祉に関する調査・研究出版費
- ⑤障がい者を支援する人材育成・啓発を目的とした講演会・講習会等の企画開催費

#### 【助成額】

1 件あたり上限 100 万円

#### 【募集期間】

3 月 13 日(月)～4 月 20 日(木)必着

〒659-0051 芦屋市呉川町 14-10

☎ 0797-21-5150 FAX 0797-35-5261

E-mail josei@kiguchi.or.jp

URL <http://kiguchi.or.jp/jyoseijigyou/>

### みずほ教育福祉財団

### 第 34 回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」

#### 【対象団体】

地域において、高齢者の主な対象として活動している比較的小規模なボランティアグループ\*法人格を有する団体、老人会に加盟するグループは対象外 \*その他条件あり

#### 【助成対象事業】

- ①高齢者を対象とした生活支援サービス
- ②高齢者による、地域環境の改善につながる活動
- ③高齢者と他世代との交流を図る活動
- ④レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動

#### 【助成額】

1 グループにつき上限 10 万円

#### 【応募方法】

所定の申請書に、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会の推薦を受け、財団に直接郵送願います

#### 【募集期間】

5 月 31 日(水) 必着

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-5 みずほ銀行内

☎ 03-3596-4532 FAX 03-3596-3574

E-mail FJP36105@nifty.com

URL <http://www.mizuho-ewf.or.jp/>

たよりのご意見・ご感想、掲載希望情報などは、E-mail(g-vol@sumoto.or.jp)または FAX(35-1167)までお寄せください。

次回、夏号は 6 月発行予定です。